# 衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、 保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成27年6月のアクセス件数、アクセス順位、電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については市民局広報課から提供されたデータを基に集計しました。

#### 1 利用状況

## (1) アクセス件数 (平成27年6月)

平成27年6月の総アクセス数は、111,271件でした。主な内訳は、感染症情報センター67.9%、食品衛生4.7%、保健情報8.3%、検査情報月報2.7%、生活環境衛生3.9%、薬事0.7%でした。

## (2) アクセス順位 (平成27年6月)

6月のアクセス順位(表1)は、第1位が「伝染性紅斑について」、第2位が「クロストリジウム-ディフィシル感染症について」、第3位が「B群レンサ球菌(GBS)感染症について」でした。

6月の総アクセス数は、前 月に比べ10%ほど増加しま した。今月の1位は伝染性 紅斑で、世界中で見られる 感染症です。主に春に流行 します。日本では、リンゴ病 と言われることもあります。ま 表1 平成27年6月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	伝染性紅斑について	5,033
2	クロストリジウム-ディフィシル感染症について	4,217
3	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	3,686
4	EBウイルスと伝染性単核症について	2,739
5	衛生研究所トップページ	2,727
6	ぎょう虫(蟯虫)症について	2,512
7	横浜市感染症情報センター	2,273
8	サイトメガロウイルス感染症について	2,063
9	死亡率・致死率(致命率)・死亡割合について	2,050
10	エンテロウイルスについて	1,911

データ提供:市民局広報課

た、2位のクロストリジウムーディフィシル感染症は、老人や免疫機能が低下している人たちに多く発生します。 3位のB群レンサ球菌(GBS)感染症や8位のサイトメガロウイルス感染症は、健康な妊娠・出産のために注意したい感染症の一つです。6位のぎょう虫(蟯虫)症は、学校等が始まるこの時期に、アクセス数の増加が見られます。10位のエンテロウイルスによる感染症は、夏から秋にかけて多く発生します。こどもの夏のカゼの代表としてよくあげられる手足口病やヘルパンギーナを起こすウイルスは、エンテロウイルスに属します。

#### 「伝染性紅斑について」に関連する情報

http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/apple1.html

#### 「クロストリジウム-ディフィシル感染症について」に関連する情報

http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/clostridium1.html

## 「B群レンサ球菌(GBS)感染症について」に関連する情報

http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/gbs1.html

# (3) 電子メールによる問い合わせ (平成27年6月)

平成27年6月の問い合わせは、2件でした(表2)。

表2 平成27年6月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
スキンケア化粧品の化膿連鎖球菌の混入について	1	感染症·疫学情報課
妊娠中のリステリア症について	1	感染症•疫学情報課

# 2 追加・更新記事 (平成27年6月)

平成27年6月に追加・更新した主な記事は、9件でした(表3)。

表3 平成27年6月 追加•更新記事

掲載月日	内容	備考
6月 1日		 掲載
0月 1日	恐朱沚に又でプリより(0万万)	何蚁
6月 2日	中東呼吸器症候群(MERS:Middle East Respiratory Syndrome)について	更新
6月 3日	ベネズエラ馬脳炎・東部馬脳炎・西部馬脳炎について	更新
6月 5日	デング熱・デング出血熱について	更新
6月 8日	中東呼吸器症候群(MERS:Middle East Respiratory Syndrome)について	更新
6月10日	チクングニア熱について	更新
6月16日	平成24年度協会けんぽ神奈川支部加入者(横浜市在住)の健診データ分析結果	掲載
6月29日	感染症に気をつけよう(7月号)	掲載
6月29日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成27年)【速報版】	掲載

【 感染症•疫学情報課 】